

看護職員の負担軽減に対する取り組み

取り組み事項	具体的な取り組み内容
・入退院支援センターの配置	入院される際のオリエンテーションについて、担当の専門看護師等よりご説明をさせていただきます。
・看護補助者の配置	看護補助者の採用を促進し、看護師業務の負担軽減に努めています。
・病棟クラークの配置	病棟の窓口業務の補助のため、事務職員の配置を進めております。
・医師事務作業補助者の配置	外来診療室に医師事務作業補助者の配置を行い、看護業務の負担軽減に努めています。
・多様な勤務形態の導入	育児時短制度等を利用いただき、しっかりと出産・育児に専念できる体制を整えていきます。
・妊娠、子育て中、介護中に対する配慮	育児時短制度の利用は100%実施できており、また復帰してもらっている。

2025年4月18日
国際医療福祉大学病院